

# 肱川

発行 肱川町役場  
編集 肱川町役場  
総務課

町の人口 38,101 現在  
男 3,150  
女 3,007  
計 6,157  
世帯数 1,272  
町の面積 63.35 km<sup>2</sup>

## 優秀作品たくさん集る

### 貯蓄増強啓蒙ポスターと標語

貯蓄増強啓蒙運動の一環として実施した小中学生を対象にポスター及び一般の標語募集は皆さんの協力で、ポスター、標語とも多数の応募をいただき、十月十日に切った。

審査が、小中学校の先生方の協力で十四日に終わったので、入

選発表を十月二十一日県貯蓄増強委員会より来町を得て行う。入選作品の発表は、ポスターを公民館分館、町内関係施設に分けて展示し、標語は、今後、町報、公民館報などに載せることとする。

ポスター	標語
入選 六五五点	入選 二〇〇点
応募 二〇〇点	応募 五一点
入選 二点	入選 二点
応募 二点	応募 二点
入選 二点	入選 二点
応募 二点	応募 二点



## むだづかいきょうからやめて みな貯金

### 基本選挙人名簿の縦覧

有権者のみなさん、あなたは選挙人名簿に登録されていますか。町の選挙管理委員会では、毎年九月十五日現在で町内に住所のある有権者を調査し、「基本選挙人名簿」をつくりまします。

この名簿は十月一杯で調整を終り、みなさんに見ていただきます。又この名簿は十二月二十一日から来年の十二月二十日までの間に

設に決定した。尚詳しい事は、来月載せる予定。

### 保育所設置条例など審議

九月定例議会が九月三十日に招集され、病気が出席し、次の全議案が原案どおり可決された。

### 議会だより

一、県消防関係規約改正

二、県市町職員関係規約改正

三、町税条例の一部改正

四、町吏員定数条例一部改正

五、町へき地保育所条例設定

六、今年度災害融資の利子補給について

七、一般会計追加予算

### 運動場近く着工

この程、肱川中学校屋内運動場の設計ができ、今月下旬に着工する運びとなったので、十三日鹿島建設、大林組、西松建設、村上建設、西田工務店の五社を指名、競争入札を行った結果、二四〇〇万円で大洲市の村上建設

### 全校を完全給食に

#### 学校給食センター発足

山村の「くらし」の影響を受けて、発育ざかりの子供の成育が、非常に遅れ、それがその人の一生にまでつよく影響することは、山にすむ者の大きな心配ごとです。このことを解決するため、手始めに、ミルク給食をはじめ、おまじろが、更にこれが、完全給食を学校毎に実施することは、費用が非常にかかります。むづかしく、これをまともで一カ所で処理する計画がすすめられて来ましたが、給食事



年金は自分の手で 老後の生活を保障するものとして、いままです恩給とか、厚生年金保険、各種共済組合などの制度がありますが、これらはすべて官公庁や会社、工場などに勤めている一部の人たちに限られています。これらの制度からとり残されていた農漁民や、個人営業の商店の人たちなど、国民が一人残らず国家の保障と、お互いの責任によって年金が受けられるようにという強い要望によってこの制度が生まれたのです。もともと社会保障制度は、国民一人一人が行なう貧困に対する予防を国民が共同して行なうとするもので、国民年金には、加入者が掛金（保険料）をかける拠出年金と、加入者から

医療内容の進歩、国民皆保険の達成などによって死亡率が低下し、寿命が延びたこと、家族の計画の普及によって出生率が低下したことによるのです。このことはいいかえれば将来若い人が老人を養う場合がますます負担も重くなってくるということになります。

### 国民年金はわたしたちの恩給

掛金をとらず一般国民からの税金を財源とする福祉年金（無拠出年金）とありますが、掛金をかける拠出年金が中心で、この年金制度でも加入者はみんな掛金をするたてまえをとっています。自分でも努力し、国の方でもみてもらうという制度になっ

です。現在若い人七人に対して老人一人の割合ですが、昭和九〇年には若い人二人で老人一人の面倒をみることになりました。

最近のわが国の人口の動きをみますと、おとしよりがはじまりに増えてくる傾向を示しており、これは公衆衛生の向上や

その扶養を若い人たちに負わすことができないとすれば、この老令者を扶養する社会的な組織「国民年金制度」が必要に

被保険者数	加入者数	未加入者	加入率
二、〇一五人	一、四七五人	五四〇人	九三%
九四、七%			

